

明るく元気な倉橋小学校の子ども

呉市立倉橋小学校

校内の生活

(1) 登校・下校について

- 始業時刻(午前8時10分)の10分前(7:40～8:00)には登校しましょう。
- 安全に気をつけ、決められた通学路を通りましょう。
- バス通学の人は、5分前にはバス停に行き、安全に気をつけて待ちましょう。
- バスの中では安全のためシートベルトをして立ち歩いたり、読書をしたりせず、会話をひかえましょう。
- 歩いて登下校する人は、1列で歩きましょう。
- 登下校中に、地域の人などに会ったら、自分から進んであいさつをしましょう。
- 登校後は、忘れ物をしても家に取りに帰りません。(忘れたら先生に言いましょう。)



(2) 校内の過ごし方・用具などの使い方

- 廊下・階段・校舎や体育館の裏では遊ばないようにしましょう。
- 特別教室や他の学年の教室には、勝手に入らないようにしましょう。(入るときは、先生の許可を得ます。)
- 教室移動の時には、並んで静かに移動しましょう。
- 廊下・階段は走ってはいけません。
- 職員室や他の学年の教室への出入りの仕方をきちんとしましょう。(入るときは、ノックをしてから『失礼します。わたしは〇年の〇〇〇です。〇〇をしに来ました。』などと声をかけ、先生からきよかがでたら入ります。出るときは『失礼しました。』と言って出て行きます。)
- 校内放送があるときは、静かに聞きましょう。
- 相手を大切に言葉づかいや呼び方をしましょう。(授業中は必ず名字で呼びます。)



(3) 休み時間の過ごし方

- 次の学習の準備をして、トイレをすませておきましょう。(5分休けいは遊ぶ時間ではありません。)
- 外に出て元気よく遊ぶようにしましょう。(外から戻ったら手洗いうがいをしましょう。)
- 雨の日の遊びについては学級でよく話し合い、安全に過ごしましょう。(読書などを進んでみましょう。)



(4) 身なりについて

- 学習や運動に適した服装や髪型にしましょう。
- 体育の時間には、学校指定の体操服を着て、赤白帽子(ゴムひものついたもの)をかぶります。(寒さの厳しい日は、上着を着用する場合があります。)

- 手袋やマフラー、帽子等は校舎内では脱ぐようにしましょう。(防寒着は脱いだらロッカーに入れるか、ハンガーにかけるようにしましょう。)

(5) 学用品・持ち物について

- 自分の持ち物(学用品・衣類・はき物など)には、必ず名前を書きましょう。
- 学校の勉強に必要なもの(ゲーム、マンガ、食べ物、携帯電話など)や必要ないお金は持って来ません。
- シヤープペンシルは、使いません。5年生以上でボールペン(赤・青色でキャップ付きのものに限る)を使用したい場合は担任の先生と相談して正しく使いましょう。
- 金曜日はシューズ・給食エプロン・体操服・歯みがきセットを持って帰り、洗って月曜日に持ってきましょう。

放課後や休日の生活

- 5時までに家に帰りましょう。
- 放課後は、勝手に校舎内に入りません。(忘れ物がある場合には、職員室の先生に言ってから取りに行きます。)
- 外で食べたり飲んだりしません。ゴミは持ち帰りましょう。
- お金の貸し借りやおごったりおごられたりはしません。
- 自転車で出かけるときはできるだけヘルメットを着用しましょう。県道では自転車に乗ってはいけません。交通ルールを守りましょう。(曲がり角ではいったん止まって左右を確認しましょう。)
- 危険な場所(海、川、工事現場、港の船、消波ブロックなど)へ行ったり、危険なこと(火遊び、エアガンなど)をしたりして遊びません。
- 子どもたちだけで海で泳いではいけません。
- 壁や道路等に落書きをしてはいけません。
- 「いかにおすし」に気をつけて、知らない人にはついて行きません。
- 学区内の他の地区へ出かけるときは、1・2年生は家の人と、3～6年生は家の人の許可をもらってバスで行きましょう。自転車で行ってはいけません。学区外はお家の人と行きましょう。子供たちだけで行ってはいけません。
- パソコンやゲーム機などでのインターネットは、家の人に必ず許可をもらって使いましょう。



6 タブレットの使用について

- タブレットは授業の中で先生の指示に従って使います。学習と関係のないウェブサイトを見たり、SNSへ書きこみをしたり、写真や動画を配信したりしてはいけません。
- タブレットを置く場所や使う時間、使い方のきまりをおうちの人といっしょに確認しましょう。
- タブレットをこわしたり、なくしたりしないよう、きまりを守って大事に使いましょう。こわしたりなくしたりしたときにはすぐにおうちの人に伝え、学校に連絡しましょう。
- 自分のIDやパスワードを他の人に教えたり、許可なく変更したりしてはいけません。
- 他の人の写真や動画を、勝手にタブレットに保存してはいけません。